


施策コード	3-3
-------	-----

中心所管課	環境清掃課
関連所管課	下水道課

第3章	豊かな自然とともに安心して住み続けられるまちづくり -安全・安心-							
基本施策名	3 環境保全・生活衛生							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
公害等相談対応件数	件	417	338		460	500		
530 運動実践活動参加者数	人	16,009	9,145		16,500	17,000		
生活排水処理率	%	75.6	76.0		89.9	95.0		
海岸漂着物回収・処理量	kg	14,150	46,590		28,250	40,000		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 公害防止対策の推進と不良な生活環境の解消	ごみ屋敷の行政代執行を実施し、費用の徴収も完了。関係各課と連携をとり、ごみ屋敷住人のケアを実施。定期訪問にてゴミの増加を防止。	関係各課との連携を継続し、ゴミ屋敷住人の抱える問題を解決していく。また、定期的な訪問を実施し住人との信頼関係を築いていく。
2 環境美化活動の推進と動物愛護精神の高揚	通年で530運動実践活動の受付、支援を図るとともに、クリーンキャンペーン(5月9日)、まちなみクリーンアップ作戦を実施した。また動物愛護精神の高揚に向け狂犬病予防協会・市獣医師会の共催により長寿動物飼育者表彰等事業を行い啓発に取り組んだ。	引き続き市内の環境美化と530運動実施を呼びかけるとともに、動物愛護精神の高揚に向けた周知・啓発を実施する。
3 三河湾浄化対策の推進と環境再生	合併浄化槽転換推進のため、補助金を設定しPRのため市内2箇所のスーパーにて啓発グッズの配布を実施。また、浄化槽清掃業者に転換チラシ配布を依頼。	コロナで実施が縮小されているPR活動について、市内の中学校や賛同企業と一緒に実施できる方向を模索する。
4 生物多様性の確保と環境学習・環境教育の推進	里山自然観察会としてさがらの森にて自然観察会を実施。森と海の環境講演会として、西浦小学校にてタレントの鉄崎幹人氏による講演会を実施。	愛知県の補助金を活用した里山自然観察会及び森と海の環境講演会を継続するとともに、広域団体によるイベントにも積極的に関与し協力する。

個別計画の目標指標								
計画名	蒲郡市生活排水処理計画				計画期間	平成27年度～令和12年度		
指標名	単位	策定時	実績値				目標値	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
生活排水処理率	%	76.0	76.7				85.5	95.0

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R3年度)	今後の方向
		R3(決算額)	R4(予算額)		
		人工			
1	交通騒音調査	0	0	年1回市内6カ所の騒音を調査	職員による騒音調査を継続。
2	530運動実践活動	587	700	年間を通じた活動(152団体実施)のほかクリーンキャンペーン月間(5月、9月)、まちなみクリーンアップ作戦、海岸漂着ごみゼロ活動を実施した。	これまでの事業を継続しながら令和4年度には年末クリーンアップ作戦を追加実施。
3	合併処理浄化槽転換設置等整備事業補助金	2,852	6,330	補助金申請6件	合併処理浄化槽への転換促進をPRし、補助金を継続する
3	三河湾環境再生店頭啓発	57	63	フィールにて店頭啓発を実施	コロナで縮小しているが、コロナ前の実施状況を目指す。
3	アオサ・海岸漂着物回収運搬等委託業務	4,760	7,600	漂着ゴミ46,590kg回収	西浦海岸が重点区域に加わったので、広域的に回収を実施する。
4	里山自然観察会	73	81	大人14名、子供14名参加	定員30名で継続して実施する
4	森と海の環境講演会	100	100	西浦小学校生徒38名参加	コロナで全校生徒での実施が難しいが、リモートなど検討し多くの生徒が参加できるようにする。

総括評価	成果・課題	自然環境を維持していくことの大切さをPRするとともに、清掃活動によって環境美化を推進することができた。
	今後の方向	コロナで中止している530活動を再開し、より一層環境美化を推進していく。また、環境学習によって自然環境の保全についてPRしていく。